

滋賀県人口の140万人割れに係る知事コメント

令和7年2月25日
滋賀県知事 三日月 大造

本日発表した毎月人口推計調査結果では、令和7年2月1日現在の本県の推計人口は1,398,972人となり、平成20年(2008年)8月1日現在で140万人を超過して以来、16年7か月ぶりに140万人を割りました。

本県の人口は、平成25年(2013年)12月1日現在の1,417,499人をピークとした後、転入者数が転出者数を超える時期もありますが、自然減少の影響もあり、県全体としては緩やかな減少傾向にあります。

人口減少は本県のみならず国全体の課題であり、国立社会保障・人口問題研究所が公表した「地域別将来推計人口」によると、今後更に人口減少が加速し、2050年には本県総人口が約122万人まで減少すると予測されていることも踏まえ、人口に関わるデータ分析と併せて必要となる施策の検討を進めてまいります。

本県では令和6年(2024年)7月に「滋賀県人口ビジョン」を策定し、結婚・出産・子育ての希望を実現できる環境づくりの充実や、県内外から「選ばれる滋賀」を目指す取組に加え、人口が減少してもなお持続的な地域をつくることを取組の方向性としてお示ししております。

人口減少には様々な課題がある一方、既存の価値観を見直し、社会のあり方を変革する好機でもあると認識しており、未知の変化にひるむことなく、時代に合わせたしなやかに変わり続け、行動することにより、人口減少が進む中でも「未来へと幸せが続く滋賀」の実現に向けて取り組んでまいります。

本件に関する問合せ先

(滋賀県人口ビジョンに関すること)

部局名：総合企画部

所属名：企画調整課

担当者名：山田、山口(敏)

内線：3313

電話：077-528-3313

(毎月人口推計調査に関すること)

部局名：総合企画部

所属名：統計課

担当者名：若林、海老澤

内線：3399

電話：077-528-3399